

第437号 (平成29年1月15日)

◎第479回例会 (平成29年1月15日 午後1時～)

場 所 : 岡山県医師会館 4階 第1会議室

講 演

演 題 「子宮頸がん検診へのHPV検査の応用」

講 師 北海道大学大学院医学研究科生殖内分泌
腫瘍学分野教授 櫻木 範明 先生

◎第480回例会予告

※ 開催日・場所が変更しております。

日 時 : 平成29年3月5日(日) 午後1時～

場 所 : ピュアリティまきび (岡山市北区下石井2-6-41 086-232-0511)

演題・講師

「妊娠糖尿病：平松先生との四半世紀の足跡」

愛媛大学医学部産婦人科教授 杉山 隆 先生

◎指定医だより

今回更新の母体保護法指定医(平成29年1月1日～平成30年12月31日)は98名です。

◎保険だより

1. 超音波検査や腫瘍マーカー検査は癌の疑いや良性疾患の場合には、3か月に1回程度です。これ以上頻回に検査される場合には、必要理由につき詳記ください。
2. 鉄欠乏性貧血における鉄剤注射液投与は、経口鉄剤の投与が困難又は不適當な場合に限り使用してください。鉄剤注射液と経口鉄剤の同時使用の場合は鉄剤注射が査定対象です。
3. 女性ホルモン剤の投与期間は「薬剤の効果や副作用を予見できる必要期間」として最長90日使用分を上限として処方願います。
例えば、ルナベルLD、ULDでは63錠、ヤーズでは84錠、エストラーナテープでは45枚、メノエイドコンビパッチでは26枚が1回処方の上限です。
4. ミレーナの挿入・抜去費用は、平成28年度の改定により新設された「J 082-2 薬物放出子宮内システム装置 挿入時(200点)、抜去時(150点)」で請求願います。コルポイリントルでの準用算定はお控えください。

◎妊産婦死亡例調査について

「妊産婦死亡例登録、調査」(妊産婦死亡とは妊娠の期間及び部位に関係なく、妊娠またはその管理に関連した、あるいはそれらによって悪化したすべての原因による妊娠中または分娩後42日以内における女性の死亡をいいます。)

死亡例発生の都度、速やかに山崎会長までご連絡下さいますようお願い申し上げます。

◎おぎゃー献金について

プラスチック製の暖かみのある素敵なお金箱が出来ました。ご希望の方は当支部へお申し込み下さい。

かねてよりご協力願っております「おぎゃー献金」の入金には直接持参して下さるか、便利な中国銀行の振込用紙をご利用下さい。

(振込用紙、献金袋、受領証並びに感謝シールは当支部にございます)